

行政保健師の施策化能力評価尺度

このスケールは、行政保健師の施策化能力を、自分自身でまたは他者からの立場ではかることにより、よりよい実践を行っていくためのものです。

[ご本人が使用する場合] 次の 16 項目に関する施策化能力をはかる項目が、どの段階だと感じていますか。

日々の業務を振り返り、該当するレベルの数字に○をつけて下さい。

[他者の立場で使用する場合] はかる方の施策化能力について、どの段階だと思われますか。

□に該当するレベルの数字 0～3 の数字を記入して下さい。

評価段階	レベル 0	知識は概ねあるが、技術を得る必要があり、複雑でない状況で時々助言を得て実践する
	レベル 1	知識・技術は概ねあるが、複雑な状況で時々助言を得ながら実践する
	レベル 2	知識・技術はともにあり、複雑な状況でも根拠に基づく判断で臨機応変に実践する
	レベル 3	同僚・後輩に自分の知識・技術を教育的に提供する

			自己評価				他者評価
因子名			レベル 0 できない (点)	レベル 1 やや できない (点)	レベル 2 やや できる (点)	レベル 3 できる (点)	レベル 0～3 の数字
[第 1 因子]	1	住民と解決すべき健康課題を共有する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	2	地域の関係者・組織・機関と解決すべき健康課題を共有する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	3	住民に施策化の必要性を説明する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	4	地域の関係者・組織・機関に施策化の必要性を説明する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	5	地域住民や地域組織・地域の関係機関と施策化の必要性について合意を得る	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	6	地域住民や地域組織・市域の関係機関と施策化における役割を調整する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	7	地域住民や地域組織・地域の関係機関が施策化に参加できる機会を平等に提供する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	8	施策の進捗を地域住民や地域組織・地域の関係機関に報告する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
[第 2 因子]	9	疫学を活用して健康課題を分析する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	10	健康課題を多角的にアセスメントする	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	11	行政機関が対応すべき健康課題の優先順位を判断する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	12	長期的な見通しをもち健康課題の解決策を検討する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	13	福祉・教育・環境など関連分野の施策を理解する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	14	施策の評価指標を明確にする	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	15	施策化が必要な根拠を明文化する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>
	16	費用対効果の観点から施策を評価する	0	1	2	3	<input type="checkbox"/>

合計

総合点

☐ / 48 点

☐ / 48 点

鈴木由里子,田高悦子:行政保健師の施策化能力評価尺度の開発. 日本公衆衛生雑誌. 60(6), 275-285, 2014.

DOI:10.11236/jph.61.6_275.